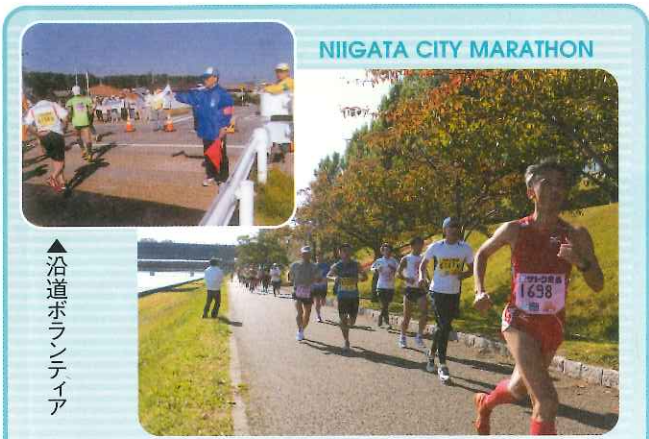


〈広報〉
第13号
平成26年
11月10日

青山小学校区 コミ協だより

Comi-Kyo-DAYORI in Aoyama elementary school district

青山小学校区
コミュニティ
協議会
新潟市西区青山6-16-20
☎025 (233) 2990



NIIGATA CITY MARATHON

▲沿道ボランティア

第32回 新潟シティマラソン

「第32回 新潟シティマラソン」が10月12日(日)青空澄み渡る秋晴れの中、開催されました。

32回目の今回は、県内外から過去最多の約1万2,500人のランナーが参加されました。また、多数の参加者に対応するため、時間差スタートが導入されました。午前8時に新潟市役所前をスタートした10キロコースランナーに引き続き、30分後にハーフ、フルコースのランナーがスタート。榎谷小路、萬代橋、信濃川、日本海夕日ラインなど新潟市の名所を駆け巡りました。

ゲストランナーには昨年に続き、シドニー五輪金メダリストの高橋尚子さん。ハイタッチをしながら、ランナーを激励していました。

当地区からは、浦山自治協、有明自治協、青山地区民生委員、青山小スポ振の約100名のボランティアスタッフが、関屋分水、日本海夕日ライン沿道で走路員、給水スタッフなどを務め、大会の安全と盛り上げに協力をしました。



今回、新たに大きめの防災倉庫をやすらぎ公園に設置し、今までの倉庫を高台のきつね山公園に移設しました。この中に非常食や毛布などを保管し、災害時に備えることにしました。

浦山地区

九月二十七日、第八回目を浦山やすらぎ公園で実施、強風ながら秋空の下、青山小の当地区対象の生徒を含め五百三十七名の参加で行いました。

津波を想定した高台避難誘導の後、体験訓練会場において初期消火、バケツリレー、AED操作、毛布タンカー作り、防災学習発表、防災クイズなどを行いました。児童の保護者引き渡し後、炊き出しのアルファ米を試食し解散となりました。

平成二十六年度 青山コミュニティハウス文化祭

学習、けいこの成果を披露

青山コミュニティハウスの文化祭が、二十四日から二十六日までの三日間の日程で開かれ大勢の来場者で賑わいました。二十四、二十五日の作品展には生花、陶芸、書道、編物、手芸の労作が並び、パッチワークのきめ細かい仕上がりやキャンドルの明かりを演出する陶芸「ランタン」の造形美が来場者の目を引いていました。

二十六日の芸能発表会には民謡二団体の初出演を含め、十四団体が日ごろのけいこの成果を披露しました。民謡「まつのかい」は芸能発表会の常連、一時は五十人の大所帯でしたが、年々高齢化が進み、会員も減っています。文化祭の出品、出演団体の減少傾向にどう歯止めをかけるか、ハウス事業部では対応に精力的に取り組んでいます。三日間の来場者数は四百三十八人でした。



防災訓練



有明地区

九月二十七日(土)、有明地区第十二回目の防災訓練を開催しました。浦山地区と共に、青山小学校と合同訓練でした。

グラウンドでは火災煙体験、消火器使用訓練。体育館では青山小児童の防災学習発表と防災標語表彰、そして車いす使用訓練とAED使用訓練を行いました。炊き出し訓練は、各自自治会の炊き出し班が午前八時に体育館に集合して対応しました。

豚汁は自治会ごと、五目ごはんはアルファ米を使用、プロパンガス釜で作りました。反省会では、「一般参加者は食べるだけで、炊き出しをどのように作っているかわからないから紹介が必要」との意見がありました。

参加者は、一時避難所だけの参加者九十四人、防災訓練会場(青山小)参加者三百七十八人、総勢四百七十二人でした。

平成26年度

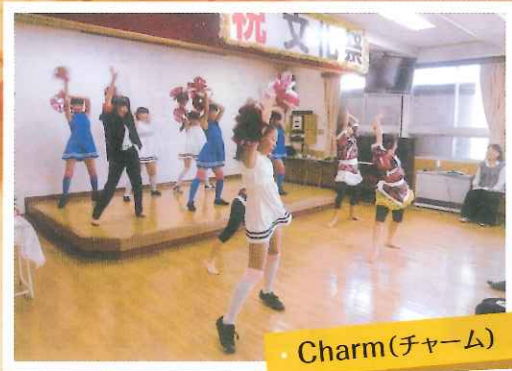
青山コミュニティハウス

文化祭

力作揃いの作品展
日ごろの成果を
披露した芸能祭



青山小合唱部



Charm(チャーム)



太極拳青山会



浦山親和会



満月会

平成26年度

青山コミュニティハウス 文化祭

とき10月24・25日作品展
26日・芸能祭

作品展

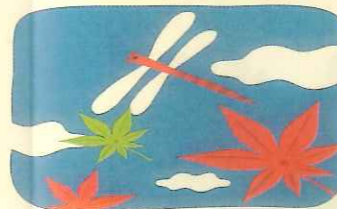
24日(金)25日(土)
午前10時~午後5時
(25日は午後3時まで)

書道・あみもの
生花・俳句
陶芸・手芸

芸能祭

26日(日)午前10時~12時
午後1時~3時

ヒップホップダンス
フラダンス・太極拳
詩吟・新民謡・民謡
コーラス
(青山小合唱部)



来館者数(年度別総数)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
作品展	181	236	237	155	196
芸能	247	303	271	290	242
計	428	539	508	445	438



箏の会・尺八の会



有明フラダンス



山沢詩吟教室



まつの会



民謡ひまわり会

陶芸プランタン



水曜編物



俳句石路句会



書道 蒼美会

フラワーアトリエ HANA



手芸すみれ会

喫茶コーナー



生花草月流



編物4J会

有明地区

Ariake Area

平成26年度 ふれあいの集い

Urayama Area

浦山地区

集いは、真島西区区長、村川コミ協会長、山岸民児協会長のあいさつ、お酒と昼食をいただき、〇×ゲーム、長寿笑いヨガ、歌謡ショーで笑い・笑いのひと

七十五歳以上の高齢者が集う「浦山地区ふれあいの集い」（青山小学校区コミュニティ協議会、浦山地区自治協議会主催、青山地区民生児童委員協議会共催）が九月八日、西区小針の割烹で開かれました。百十八人が参加し、折り詰めをつつきながらアトラクションに興じ、おしゃべりに花を咲かせました。西区の真島幸平区長のあいさつ



2014/09/10

の後、地域包括支援センター長の岩野司さんが「皆さん、困ったことがあつたらなんでも遠慮しないで相談してください」とこやかに呼びかけると、会場から大きな拍手が起った。

ときでした。予算の関係もあり、仕出し折詰のほか、豚汁、ごはん、つけものは手作り、「美味しかった」と好評でした。



放火—空家、車庫など要注意です

浦山地区防火連合会と新潟市西消防署小針出張所では本年二回目の防火座談会を十月十八日、青山コミュニティハウスで開き、防火意識の徹底について話し合いました。座談会には男性十五人、女性十人の二十五人が参加、六月の第一回を上回る顔ぶれでした。小針出張所の酒井氏が今年の新潟市の火災発生状況について講話。十月一日

現在の火災発生件数は百三十四件、例年に比べて多発傾向で西区内でも二十件発生しています。浦山地区では二月十四日、アパート火災がありました。酒井氏によれば、最近各地で空家や車庫などを狙う放火騒ぎが多発している。自治会では不審者に対する自衛組織を確立していくことが当面の課題です。

相馬哲（浦山地区防火連合会長）



青山小ふれあい教室

白玉だんごを作ろう!



9月10日（水）の放課後「青山小ふれあい教室」でのひとコマ。家庭

科室には児童と保護者、スタッフの楽しい声が響いていました。毎年恒例の「白玉だんご作り」が青山小学校区青少年育成協議会との共催で行われました。この日は幼児・保護者合わせて74名とスタッフ15名が参加しました。

笑顔で集まった子どもたち、スタッフの話真剣に聞いていました。スタッフに見守られながら、白玉粉に水を加えこねて丸める子どもたち。ゆであがり、器にトッピングする時には最高の笑顔が見られました。「いただきま〜す」の音が聞こえるとすぐ「おかわりほしいな〜」なんて声も聞こえました。

子どもたちが楽しく安全に活動できたのは、ふれあい地域スタッフと保護者の皆様のおかげです。ありがとうございました。（中野玲子記）

きつね山公園供養祭

8月2日、浦山三区のきつね山公園で、浦山地区自治協議会が主催して無縁塔の供養祭がしめやかに執り行われました。浦山地区の自治会長らが集まり、読経の後、献花しました。



にまされないで! 振り込め詐欺・もうけ話にご用心!!
 盗品・ちかん・車上ねらいに気をつけて!
みんなの力で犯罪防止
 みんなでつくる 浦山地区防犯協会

▲防犯を呼びかけるタオルを作製